

世界中の
爆弾を
すべて
花火に
かえよう！
を合言葉に
平和への
物語が
はじまった。

鎮魂と世界平和の祈りを夜空へ

日米開戦から84年。今なお世界の戦争は続く...



撮影協力：井上宏朋氏(花火)・吉澤義孝氏(集合写真)
渡辺芳夫・酒井弘剛

2025.12.8 16:00~20:00 【入場無料】

第1部/16:00 「平和をつなぐ」トークショー・「平和の灯」点灯

第2部/17:00~ 鎮魂の花火白菊と平和の花火金冠打上げ

第3部/17:15~ 「祈りの調べ」コンサート

・ひなた・加藤和幸with love & peace・フラダンスグループ
・ノアの飛行船(島山徳雄グループ)・YAMATO
・藤間藤富三・片野大輔・権藤真弓・秋丸八恵子など

主催：「12.8 慰霊の花火打上げ」実行委員会

共催：長岡市・長岡アロハクラブ

協賛：新潟日報社、長岡商工会議所、株高田建築事務所、株エヌ・シー・ティ、長岡アロハクラブ、株NST新潟総合テレビ

FMながおか80.7、(特非)ながおか生活情報交流ねっと、朝日酒造株、(一財)公園財団 越後公園管理センター、今泉道雄

杉本俊夫、株鶴亀社、(一社)長岡観光コンベンション協会、今井勇、牧野忠昌、牧野忠慈、野村圭介、平野建設株

東日本大震災救援ボランティアチーム「フェニックス救援隊」、株江口たんご、マイスキップ、ナニマウロアフラスタジオ、多田健一

後援：長岡市教育委員会・Sunsettownk実行委員会・長生橋を愛する会・株田中組

平和の森コンサート実行委員会・嘉瀬煙火工業

12.8慰霊と平和の花火打上げ・ご協力をお願い

※12.8「白菊」花火打上げのご寄付を募っています。ご協賛いただける方は、
下記口座へお振込願います。「協賛領収書」が必要な方はお申出ください。

●個人寄付/1口千円~

●ご協賛/1口1万円~ ※ご協賛いただいた方のお名前はFacebookに掲載
<https://www.facebook.com/shiragiku1208/>

振込先：第四北越銀行 長岡市役所支店(支店番号022)

口座番号：普通預金 2010695

名義：「12.8慰霊の花火打上げ」実行委員会

「ジュウニダンハチ イロイノハナヒツチアゲ」ジッコウインカイ

●ご協賛・ご寄付のお問合せ 渡辺千雅 (090-4618-2461)



日米開戦から84年。

長岡ホノルル姉妹都市締結(2012年3月2日)

2025 12.8 (月)
Since 2011.12.8

場所：アオーレ長岡 市民交流ホールA

〒940-8501 新潟県長岡市大手通1-4-10

●花火に関する問合せ：長岡市総務部庶務課 0258-39-2203

日米開戦から84年。12月8日17時、鎮魂と平和の白菊を夜空に捧げます。

世界中の爆弾をすべて花火にかえよう！

第15回

戦争犠牲者への鎮魂と平和への願いを長岡の地から発信。



12月8日は、日米開戦の日

●戦争で亡くなった方々の尊厳と犠牲の上に、私たちの平和と繁栄があります。この日の花火打上げが、「命と平和の大切さ」を考えるきっかけになりますように。戦後、長岡の人びとが花火に託してきた思いとは…。戦争や震災、苦難から立ち上がる勇氣、そして手を差し伸べて下さった人々への感謝。かつて敵国であった御霊に手を合わせる博愛の心。

●これこそが「長岡魂」です。その美しい日本人の心・長岡魂を、次世代に伝えていきましょう。

●「世界中の爆弾をすべて花火にかえたい、そして一度と空から爆弾の降って来ない世の中になつて欲しい」とは長岡の花火師・嘉瀬誠次さんの言葉です。この日の打上げは、「戦争やテロ犠牲者への鎮魂」と「世界平和」を花火に託し、真珠湾攻撃の総指揮官・山本五十六さんの出生地である長岡から、「命と平和の大切さ」を全国、世界に発信していこうと

いうものです。

●2015年、終戦から70年を迎えた8月15日、長岡市は真珠湾で白菊を打上げ、長岡花火が「平和の花火」であることを世界に知らしめました。

●忘れられがちな日米開戦の日。2011年開戦70年にスタートした「12・8鎮魂と平和の花火打上げ」を、今後も市民の力で継続していきたいと願っています。どうぞ、お力をお貸しください。

慰霊の花火「白菊」とは

●ソ連崩壊の前の年、シベリア抑留体験者の嘉瀬誠次花火師は、日本兵6万人が眠るハロフスクのアメリカ川河畔で鎮魂の花火「白菊」を打上げました。「白菊」は戦友への手向けの花火として、この日のために、ご自身が考案し、命名されたものです。1990年7月14日、万感迫る中、シベリアの夜空に白菊を含む3千発を打上げました。

●12月8日、長岡での白菊打上げは毎年、嘉瀬

煙火工業さんをお願いしています。花火に込められた想い

●毎年12月8日に打上げられる花火には3つの想いが込められています。

- 1つは太平洋戦争犠牲者への鎮魂（白菊）
- 2つは今なお続く戦争・テロ犠牲者への鎮魂（白菊）
- 3つは世界平和への願い（金冠）です。

●本年も午後4時に、日米開戦84周年、長岡ホノルル友好姉妹都市締結13周年を迎え、「平和をつなぐ」トークショーを開催します。

●鎮魂と平和の花火打上げは午後5時になります。今年の会場はアオーレ長岡ホールAになりますので、大手通から花火を鑑賞し、共に祈りを捧げたいと思います。

●長岡空襲にも耐え抜いた三代目長生橋は、12月1日から8日まで「長生橋を愛する会」のご協力で、白色にライトアップされ、花火と共に鎮魂と平和のメッセージを発信しています。

●「祈りの調べ」コンサートでは、長岡アロハクラブや県内アーティストたちの、心に響くライブをお楽しみください。舞台上に飾られた中之島の大風には当会の合言葉「世界中の爆弾をすべて花火にかえよう！」が揮毫されています。長岡アロハクラブ制作の「白菊タベストーリー」にも平和の祈りが込められています。



12.8慰霊と平和の花火打上げ・ご協力をお願い

※12.8「白菊」花火打上げのご寄付を募っています。ご協賛いただける方は、下記口座へお振込願います。「協賛領収書」が必要な方はお申出ください。

- 個人寄付/1口千円～
- ご協賛/1口1万円～

※ご協賛いただいた方のお名前はFacebookに掲載させていただきます。
<https://www.facebook.com/shiragiku1208/>

振込先：第四北越銀行 長岡市役所支店(支店番号022)

口座番号：普通預金 2010695

名義：「12.8慰霊の花火打上げ」実行委員会

「ジュウニンバチ イレイノハナビウチアゲ」ジッコウインカイ

●ご協賛・ご寄付のお問合せ 渡辺千雅 (090-4618-2461)



撮影協力：井上宏明氏(花火)・吉澤義孝氏(集合写真)
渡辺芳夫・酒井弘剛(会場)

▼当会の同志でいらつした...

【右下】長岡空襲の語り部・金子登美さん(87)は令和3年(2021)6月にご逝去。

【左下】嘉瀬誠次花火師(101)は令和5年(2023)12月14日にご逝去されました。 合掌



●「祈りの調べ」コンサート

※出演予定アーティスト

ひなた
加藤和幸 with love & peace
ノアの飛行船(畠山徳雄グループ)
YAMATO
藤間謙三
片野大輔
権藤真弓
秋丸ハ恵子
フラダンスグループ
など

